



かがやく涙の子

平成26年 9月 3日

2学期スタート

校長 磯部 節弘

9月に入り涼しい朝を迎えています。2学期がスタートしました。保護者の皆様には、早朝から各地区の交差点などで、登校指導をしていただきありがとうございます。1日、子どもたちは、元気よく登校してきました。両手には道具箱を入れたバックや夏休みの作品を持って登校する子どもたちの姿もありました。どの子も日焼けして、一回り大きくなってたくましさを感じます。

今年の2学期の始業式は、シニアスクールの方々に式の様子を見ていただきました。子どもたちは普段よりも大勢の大人の方がいらっしゃるのに驚いた様子でしたが話を聞く姿勢や代表の子どもたちの発表する姿はすばらしかったです。

4月に行った学力状況調査の本校の結果について

○正答率について

右のグラフのように国語A・算数A・算数Bについては県・国を上回っています。国語Bについては国は上回ったものの、県を下回っています。

○指導要領の領域から

国語では「読むこと」「書くこと」の正答率は高く「話すこと・聞くこと」については低くなっています。

算数では「数と計算」「量と測定」「図形」「数量関係」どの領域でも正答率は上回っています。

○無解答率について

国語A・算数A・Bとも無解答率は、県・国と同じ傾向にあり、昨年の本校の実態と比べると無解答が減っています。しかし、国語Bについては、関係づけてまとめを書いたり長文で着眼点の違いをとらえたり、読み比べて自分の考えを書いたりする問題に無解答が目立ちます。

本年度、「家庭学習のすすめ五ヶ条」等を参考に見届けや声掛けをお願いしてきました。各御家庭の御協力のおかげで、少しずつ学力の定着が見られるようになってきました。引き続き、御協力をお願いします。

学校では、日々の授業を大切に、学びの実感を積み重ね、学習意欲と学力の向上を目指していきます。



60インチの大型テレビが4年生以上の教室に入りました

国語・算数の正答率比較

